【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和7年1月24日(2025.1.24)

【公開番号】特開2023-105723(P2023-105723A)
【公開日】令和5年7月31日(2023.7.31)
【年通号数】公開公報(特許)2023-142
【出願番号】特願2022-6718(P2022-6718)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和7年1月16日(2025.1.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技機であって、
外郭部を形成する外枠と、
前記外枠の内側に、前記外枠に対して開閉可能に取り付けられる内枠と、
前記内枠に取り付けられ、遊技領域を形成する遊技盤と、
前記外枠および前記内枠の前方側に開閉可能に取り付けられ、前記遊技盤の遊技領域を視認可能とするよう開口部が中央部に形成された前枠と、
前記遊技領域へ遊技球を発射するための発射装置と、
画像を表示する画像表示部と、
遊技制御を実行する遊技制御部と、
前記遊技制御部からのコマンドに基づいて演出制御を実行する演出制御部と、
を備え、
前記演出制御部は、前記遊技制御部からの所定のコマンドに基づき、前記画像表示部の表示画面において、複数の図柄列で装飾図柄の変動表示を行うにあたり、
変動表示中の所定列の装飾図柄が仮停止する第１のタイミングで装飾図柄を拡大表示する図柄拡大演出と、
前記図柄拡大演出の後、第２のタイミングにおいて、前記画像表示部の表示画面に所定の画像を表示し、変動中の装飾図柄を視認困難な状態とする視認困難演出と、
前記視認困難演出の後、特定列の装飾図柄が仮停止する第３のタイミングに合わせて装飾図柄を隣の図柄列を構成する装飾図柄に重ねて表示する図柄重畳演出と、を実行可能である、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
［適用例１］

遊技機であって、
外郭部を形成する外枠と、
前記外枠の内側に、前記外枠に対して開閉可能に取り付けられる内枠と、
前記内枠に取り付けられ、遊技領域を形成する遊技盤と、
前記外枠および前記内枠の前方側に開閉可能に取り付けられ、前記遊技盤の遊技領域を視認可能とするよう開口部が中央部に形成された前枠と、
前記遊技領域へ遊技球を発射するための発射装置と、
画像を表示する画像表示部と、
遊技制御を実行する遊技制御部と、
前記遊技制御部からのコマンドに基づいて演出制御を実行する演出制御部と、
を備え、
前記演出制御部は、前記遊技制御部からの所定のコマンドに基づき、前記画像表示部の表示画面において、複数の図柄列で装飾図柄の変動表示を行うにあたり、
変動表示中の所定列の装飾図柄が仮停止する第１のタイミングで装飾図柄を拡大表示する図柄拡大演出と、
前記図柄拡大演出の後、第２のタイミングにおいて、前記画像表示部の表示画面に所定の画像を表示し、変動中の装飾図柄を視認困難な状態とする視認困難演出と、
前記視認困難演出の後、特定列の装飾図柄が仮停止する第３のタイミングに合わせて装飾図柄を隣の図柄列を構成する装飾図柄に重ねて表示する図柄重畳演出と、を実行可能である、
ことを特徴とする遊技機。